ＢＳＯの
情報てんこもり

～ タイムリーな情報を、いち早く皆様にお知らせします ～

2022年12月5日号
制作・発行：㈱BSO　支援企画部
TEL：(06)6351-5836

◆高度人財のＢＳＯ研究員の活躍

１．ベトナムカントウー大学工学部制御工学科卒で２４歳のタン君は、Ａ社の生産性５割アップを目指し蒸発工数削減と治工具の開発への挑戦の協働支援に取り組みます。まずはA社の現場を２ヶ月ほど体感することになり目下A社の工場の皆さんの中で製造を体得しています。ひと通り体得してからＩＥをベースにして工程の改革に取り組むことになります。

２．ホーチミン市工業大学機械工学科卒で２４歳のシン君は、Ｂ工場の戦略製品の工程開発に挑戦します。彼は人海戦術的に現在作業している職場に入り作業者と一緒に製造機能の体得から始めています。
体得した製造機能で中心となる製造機能の最適な製造方法を開発すべく開発実験に取り組むことになります。

３．カントウー大学工学部制御工学科卒で２４歳のフォン君は、某社の製造の間接作業の手づくりＩｏＴ化に取り組み、無人化に協働・挑戦することになりました。昔ＢＳＯで取り組んでいたＰＯＰ‘s（機械や装置の動きをセンサーで捉え製造進捗・品質・原価の情報を管理センターに取り込む機能）、センターに持つシミュレーションで最適な情報を加工機械に送るシステム開発に取り組み、長期の取組みになりますが、やはり世界で製造の強い日本の企業づくりのお手伝いをします。

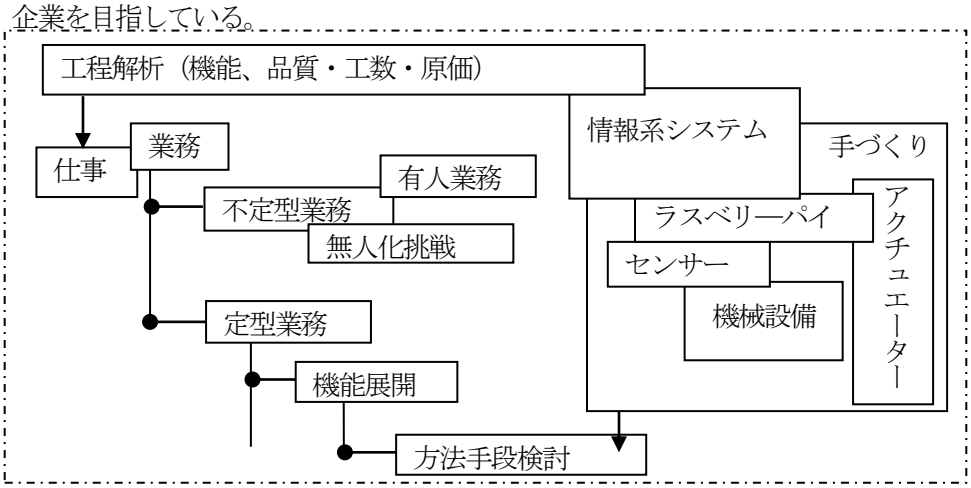
◆ＩｏＴによる仕事の無人化

（「ＩｏＴ研究会／素人から始める手づくりＩｏＴで工場のＩＣＴ化」より）

仕事の無人化には、工程の解析から２つの流れがある。

一つの流れは、仕事（業務）の標準化から機能を捉える流れである。もう一つは機械設備を直接・間接に操作する人の動きをシステムとして捉え、２つの流れをドッキングする。人の動きの中で人が培って来た加工ノウハウは、管理センターにある最適工程編成や山積みなどを担当する情報系システムにＡＩ、シミュレーターとして持つ。

なお、刻々と変化発展する機械設備、ソフト技術などに対応するために、「手づくり」で開発出来る体制を生産技術の中に持ち機動力を発揮するマルチエンジニアの企業を目指している。



◆放言アイデア

「ヴァーチャル四国八十八霊場巡礼」

四国八十八か所を巡礼する方は非常に多いが、病気や高齢などで、お参りができない方もたくさんおられます。お参りしたくてもできない方を対象に、ヴァーチャル四国遍路を提案させていただきます。

実際に、その場でお参りしているかのような疑似体験ができ、山門、本堂、大師堂でお経を唱えると、ポイントがつき、巡礼の証がもらえる。

８８番大窪寺まで行くと、１番霊山寺へのお礼参り、東寺と高野山奥の院へのお礼参りオプション付き。

一か所 500 円で 20 分の滞在。デジタル御朱印、デジタル御影札付き。（ダウンロードは一回のお参りにつき一回のみ）デジタル御朱印帳やデジタル御影札帳などのグッズは、ヴァーチャル売店で購入できる。限定御朱印は、別途追加料金で購入可能。デジタル限定特別御開帳等のイベントを実施し、追加料金で、本尊様を拝める。お賽銭も、10 円から任意に設定し、デジタル決裁で完了。札所ごとの、オリジナルお守りなども購入できる。その料金も、すべてデジタル決裁で完了する。寝たきりの方でも、車いすの方でも、お遍路の疑似体験が可能。

（健常者は一か所 1000 円、介護者は特別割引とするなど、登録の際に審査を行う）

四国巡礼の良さを、疑似体験することで、お参りできない方にも巡礼が可能となり、健常者の参加は、いずれリアルの巡礼へと導くことができる。

霧島研修卒業生

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
ご応募頂きありがとうございました。採用につき掲載させて頂きます。

詳しい記事やその他の情報は、BSOのホームページ http://www.bso.co.jp へ

情報てんこもりは、弊社の協働活動（受託事業・企画事業・出版事業）のタイムリーな情報をいち早く多くの方々に知っていただく為に発信しております。（お問い合わせはｓｈｉｅｎｋｉｋａｋｕ@ｂｓｏ．ｃｏ．ｊｐまで）